

第1回外来生物除去作戦 参加者大募集！！

東海村内外のたくさんの人々に利用されている総合福祉センター「絆」。この北側にはたくさんの「みどり」が広がり、生き物たちの貴重なすみかとなっています。

ここは東海村の中心地の大切な緑地帯として、みらいの子供たちのために今後も守られていくべき場所です！

ところが今、ここに多くの外来生物が入り込み、本来住んでいた生き物たちの生活がおびやかされつつあります。

私たちの手でこれを阻止し、これまでの大切な環境を守りましょう！！

実施日 **平成28年6月11日(土)**

雨天時 **平成28年6月12日(日)**

時 間 午前9時～11時

場 所 絆北側緑地（集合場所は裏面参照）
絆の駐車場を御利用ください

持ち物 飲み物・タオル

服 装 長袖・長ズボン・長靴着用

主 催 とうかい環境村民会議自然共生社会部会

問合せ 東海村環境政策課環境計画・緑化推進担当
電話029-282-1711（内線1454）

※雨天時の延期・中止のご連絡は当日午前8時にとうかい環境村民会議HP
(<http://www.tokai-kankyousonminkaigi.com>)に掲載します。



◆活動場所



◆活動内容

第1回の今回は「セイタカアワダチソウ」を除去（引抜き）します！お子様でも簡単に参加いただける作業です。

セイタカアワダチソウとは？

キク科アキノキリンソウ属の多年草。明治時代末期に北アメリカから園芸目的で日本に持ち込まれた帰化植物（外来種）であり、ススキなどの在来種と競合する。他の植物の生長を抑える物質を放出する。東海村内でも多くの場所に生息している。



6月頃



9月頃

◆自然共生社会部会では

東海村も住宅地開発などが進む中、絆北側緑地を東海村中心部の貴重な緑地帯として今後も守っていきたいと考え、平成25年度・26年度に動植物調査を行い、様々な希少種が生息していることを確認しました。また平成27年度にはこの一帯の未来を考えるワークショップを開催し、将来のあるべき姿を考えました。その実現に向けての第一歩として、今年度は外来生物除去活動を実施します。